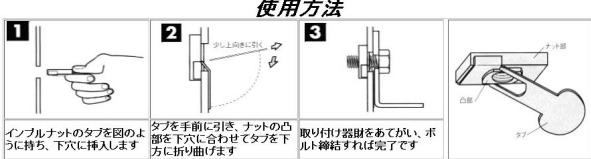
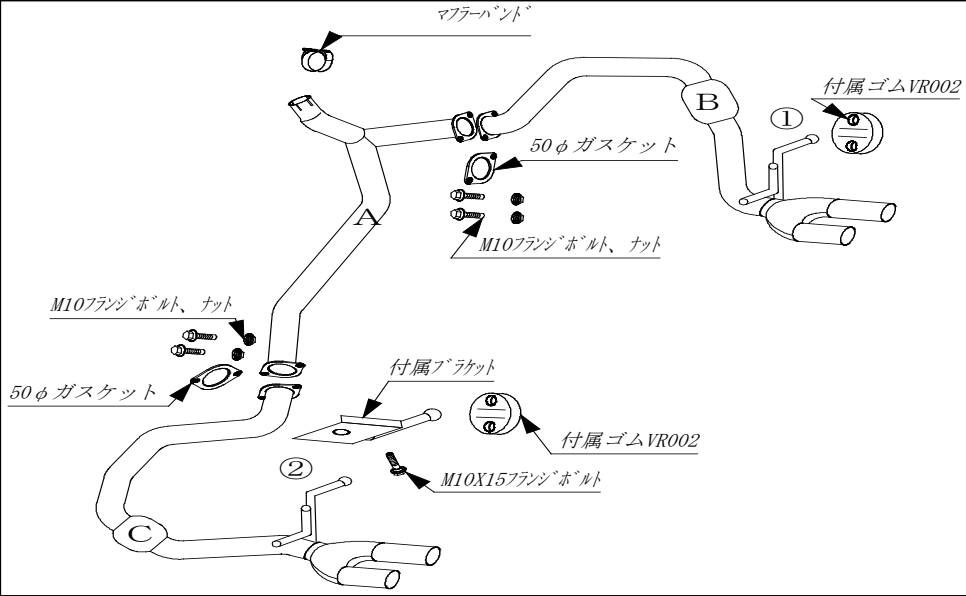


# 新規制対応品

製品名称	製品番号	車名	車両型式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト																										
M'z SPEED	MZ-105	ガソリンエンジン用 ハイエース スーパーGL	3BF-TRH211K	2TR-FE	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本体A</td><td>1</td></tr> <tr><td>本体B</td><td>1</td></tr> <tr><td>本体C</td><td>1</td></tr> <tr><td>本取扱説明書</td><td>2</td></tr> <tr><td>50φガスケット</td><td>2</td></tr> <tr><td>M10X35 ボルト</td><td>4</td></tr> <tr><td>M10フランジナット</td><td>4</td></tr> <tr><td>付属ブラケット</td><td>1</td></tr> <tr><td>付属ゴム(VR002)</td><td>2</td></tr> <tr><td>インプルナットM10</td><td>1</td></tr> <tr><td>M10x15フランジボルト</td><td>1</td></tr> <tr><td>マフラーバンド</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体A	1	本体B	1	本体C	1	本取扱説明書	2	50φガスケット	2	M10X35 ボルト	4	M10フランジナット	4	付属ブラケット	1	付属ゴム(VR002)	2	インプルナットM10	1	M10x15フランジボルト	1	マフラーバンド	1
品名	数量																														
本体A	1																														
本体B	1																														
本体C	1																														
本取扱説明書	2																														
50φガスケット	2																														
M10X35 ボルト	4																														
M10フランジナット	4																														
付属ブラケット	1																														
付属ゴム(VR002)	2																														
インプルナットM10	1																														
M10x15フランジボルト	1																														
マフラーバンド	1																														



品名	数量
本体A	1
本体B	1
本体C	1
本取扱説明書	2
50φガスケット	2
M10X35 ボルト	4
M10フランジナット	4
付属ブラケット	1
付属ゴム(VR002)	2
インプルナットM10	1
M10x15フランジボルト	1
マフラーバンド	1

最低必要工具		
メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		

**ご注意ください。**  
記載の適合型式以外への取付は、新規制対象外になります。  
取付される前に必ずご確認ください。

- 組付作業手順
- 警告!**
- 装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。  
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味
- 作業中の怪我・火傷
- 車両フレーム左側の穴(写真①参照)を利用し、穴にインプルナットM10を挿入し写真②の様に付属ブラケットを、M10X15フランジボルトにて締結して下さい。
  - 本体Aの仮組付け  
純正センターパイプを指示(別紙参照)位置にて切断加工し、切断面をバリ等無いよう仕上げます。  
本体Aと純正センターパイプの間に付属マフラーバンドを挿入した後に、バンドにて仮締めします。
  - 本体A、Bの仮組み付け  
本体A、Bの間に付属50φガスケットを挟み、付属M10フランジボルト、ナットにて仮締めします。  
本体Bの①吊り下げフックに、付属ゴムVR002をしっかりと差し込みます。
  - 本体A、Cの仮組み付け  
本体A、Cの間に付属50φガスケットを挟み、付属M10フランジボルト、ナットにて仮締めします。  
本体Cの②吊り下げフックに、付属ゴムVR002をしっかりと差し込み、  
反対側の穴は付属ブラケットを差し込みます。

- テールエンドの組み付け  
付属マフラーバンドを付属テールエンドを本体B、Cそれぞれに差し込んだ後に、テールエンドを差し込みます。  
本体及び出口の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。  
(締め付けトルク400~500Kgf.cm)  
テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。
- 「装着状態の確認」  
本体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。  
  
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》  
以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

**お願い!**

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。  
2023/3/23 作成

# 別紙

## ※純正センターパイプの切断位置

1. 写真②にて拡大をしておりますが、純正センターパイプの加工時出来る加工傷を目印に、傷から後方(リアバンパー側)へ60mmの位置にて純正センターパイプを切断加工します。
2. 切断後の断面はバリ、変形等無い様に慎重に加工をお願いします。  
バリ、変形等が有りますと、排気漏れ、やジョイント部が刺さらない不具合が生じます。



写真①



写真②(①の拡大)



写真③(②の拡大)



カット後の全体像



カット後の拡大像

製品番号 : MZ105

トヨタ ハイエース 3BF-TRH211K

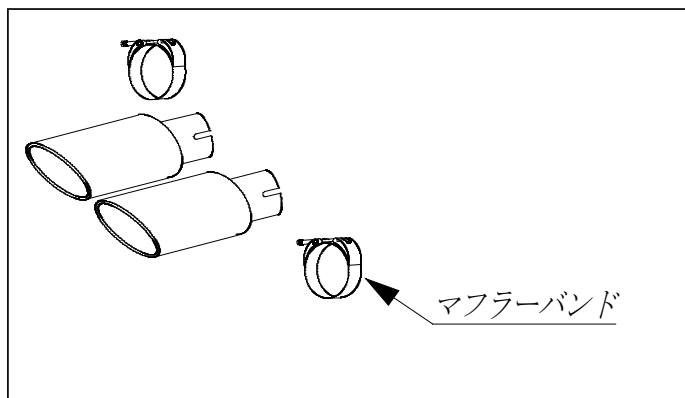
◎専用マフラーカッターの組付け

パイプの先端に、専用マフラーカッターを差込み、リアバンパーの先端から出ないように調整してマフラーバンドで締付けして下さい。

構成部品及び付属品リスト

マフラーカッター本体 : 4本 テールサイズ

専用マフラーバンド : 4個 120X85-130mm



ご注意!

- ◎ マフラーカッターと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。  
不具合がある不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

お願い!

装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類を増し締め及び点検を行って下さい。